

特記仕様書

1 本業務において、業務分野別の共通仕様書の適用は次による。

業務分野	適用する共通仕様書
測量業務	測量業務共通仕様書（令和7年8月）広島県
地質調査業務（地質・土質調査業務）	地質・土質調査業務共通仕様書（令和7年8月）広島県
土木関係建設コンサルタント業務（設計業務等）	設計業務等共通仕様書（令和7年8月）広島県

2 本業務における、主たる業務分野及び部門

「土木関係建設コンサルタント業務（道路）」

3 管理技術者の配置を求める業務分野

「土木関係建設コンサルタント業務」

4 土木関係建設コンサルタント業務において管理技術者に求める部門

「道路」

5 照査技術者の配置を求める業務分野

「該当業務無し」

6 情報共有システム

対象外業務

7 成果物の提出

「土木設計業務等の電子納品要領」に基づいて作成した電子成果品の提出については、電子媒体を使用すること。

8 労働環境改善（ウィークリースタンス）の実施

- (1) 勤勤務時間外の打合せは行わないものとする。
- (2) 資料作成依頼を勤務時間外に行わないものとし、資料作成依頼を行う場合には、適切な時間を確保し期限を設定する。
- (3) 金曜日（休日前）に資料作成依頼を行う場合は、翌週月曜日（休日明け）を期限日としない。

9 その他

- ・当該設計業務は、町道釜田1号線の延長130mにおける道路詳細設計を行うものである。
- ・当該設計業務は、交差点協議に必要な資料作成を含んでいる。
- ・展開図については調査職員と協議し、必要なものについては作成すること。
- ・排水構造物については、集水桝の天端、桝底、接続する排水構造物の水路底のそれぞれの高さを記載した、排水系統図を作成すること。

- ・予備（予備設計の無い詳細）設計の場合、幾何構造、荷重条件等設計施工上の基本的条件並びに地質条件
道路規格_第3種第5級、設計速度_V=20km/h以下（概略設計等の資料等を添付する事で対応可能）

- ・再委託について

本業務は、個人情報の取扱いを伴う事務を委託する業務である。次の各条項に規定する「軽微な部分」のうち個人情報の取扱いを伴う事務は、次の各条項によらず契約約款第7条第3項ただし書きに規定する「軽微な部分」に含まないものとし、受注者は再委託にあたっては発注者の承諾を得なければならない。

測量業務共通仕様書（令和7年8月）広島県	地質・土質調査業務共通仕様書（令和7年8月）広島県	設計業務等共通仕様書（令和7年8月）広島県
第129条第2項	第129条第2項	第1128条第2項

- ・予備設計段階等における比較案へのプレキャスト工法の追加

コンクリート構造物の比較案の作成に当たっては、プレキャスト工法を加えること。比較案は3案を基本とするが、比較案が4案となると想定される場合は、事前に調査職員と協議すること。
協議の結果、比較案を4案とする場合は、設計変更の対象とする。

- ・予備設計段階等におけるコンクリート構造物の比較案作成

カルバートの設計に当たって、個々の現場条件等に応じ、次に示す項目等を勘案した比較一覧表を作成し調査職員へ提出すること。次の項目以外の比較項目についても、調査職員と協議の上、必要に応じて比較一覧表に反映すること。

- ・本体工事費
- ・仮設工（足場工、土留工、水替工、雪寒施設工（冬期施工が想定される場合の雪寒仮囲い等）等）に関する費用
- ・交通管理工（交通誘導警備員等）に関する費用
- ・残土処理工（残土処分等）に関する費用
- ・構造物の詳細設計に関する費用
- ・共通仮設費（比較対象ごとに異なる場合）
- ・工期短縮効果
- ・施工性
- ・安全性向上効果
- ・周辺交通に与える影響
- ・維持管理性の容易性 等

- ・法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、業務計画書の「その他」項目に記載すること。

- (1) 業務の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
- (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
- (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2 「実施方針」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、業務計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更業務計画書を提出すること。